



未来のモバイルデバイスの
文字入力とは？



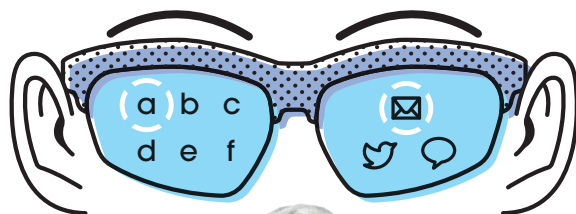
**ポケットに手を入れたまま
メール送信!!
片手親指だけで入力できる
スマートグラス向けの
新文字入力手法を検討中。**

急速な進化を続ける、モバイルデバイス業界。

近年、さまざまな革新が続いているモバイルデバイス(携帯して持ち歩ける電子機器)業界。スマートフォンやタブレット、スマートウォッチはもはやめずらしいものではなく、眼鏡に近い形状のスマートグラスなど、さまざまな新製品が生み出されています。しかし、次々と登場する新しい形のデバイスに対し、その性能を十分に発揮する下地ができているかという後追いになっているのが現状。たとえばスマートフォンの登場とともに開発された文字入力手法「フリック入力」は、今では定番の入力手法ですが、スマートウォッチのような小さな画面では使いづらい手法です。そこで私の研究室では、スマートウォッチに適した新たな入力手法を開発。小さな画面でも、本文を確認しながらスムーズに入力ができるように工夫し、素早い入力ができる文字入力アプリを作成しました。

デバイスが新しくなれば、最適なインターフェイスも変わる。

スマートウォッチにはスマートウォッチに最適な文字入力手法があるように、新しいデバイスには、それぞれに最適な入力手法があるはず。現在研究室では、「スマートグラスに映し出される画面を見ながら、手元を見ずに片手親指だけで文字入力ができる」スマートグラスを対象とした文字入力手法の開発に取り組み始めています。めまぐるしい進化を見せるこの業界。大急ぎでアイデアを形にしていかないと時代遅れになってしまうという大変さはあるのですが、自由な発想で新しいものを開発するというおもしろさにあふれています。スマートグラスを装着した人が、ポケットに手を入れながら簡単にメールを送信している様子など、未来の私たちを想像しながら一緒に夢のある研究に取り組みましょう。



Smart typing
with your
one hand
in your pocket.

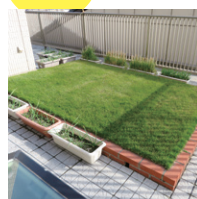


田中 敏光 先生

Toshimitsu Tanaka

私はこれまで、まずは自分が欲しいもの、あったらいいなと思うものを対象に研究テーマを選んできました。私の「あったらいいな」が、人びとの未来の暮らしにつながる。そんな研究ができたら最高だと思っています。

**私の
宝物**



自宅屋上の家庭菜園スペース

建物の断熱性向上などにも効果があるとされる屋上緑化を自宅に取り入れようと数年前、屋上のベランダに芝生を設置しました。緑のある暮らしは、思った以上に快適で、今では家庭菜園をはじめ、ささやかな趣味としています。